

平成 22 年 国勢調査 人口等基本集計結果の概要

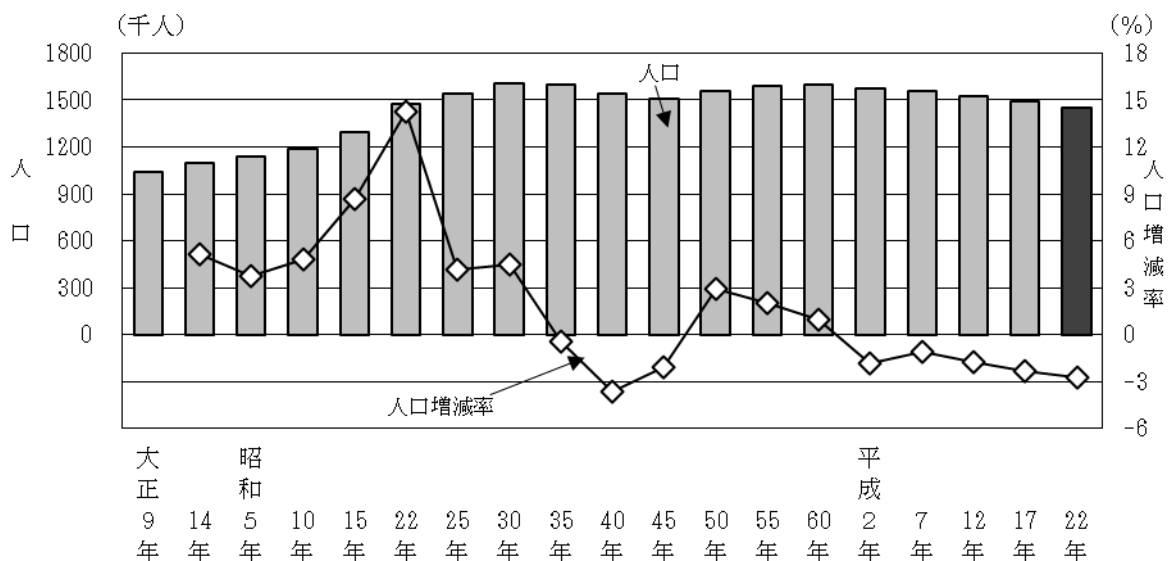
山口県総合政策部統計分析課

1 本県の人口

平成 22 年国勢調査による本県の人口（確定数）は 1,451,338 人
男性が 684,176 人、女性が 767,162 人

- 平成 22 年国勢調査による 10 月 1 日現在の本県の人口の確定数は、1,451,338 人で、前回の平成 17 年調査に比べ 41,268 人、2.8%減少している。
- 人口増減率は、平成 12 年以降低下を続け、この 5 年間は、昭和 40 年に次いで過去 2 番目に低くなっている。（図 1）
- 人口を男女別に見ると、男性が 684,176 人、女性が 767,162 人で、男性が 82,986 人少なく、人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は 89.2 となり、平成 17 年と変わっていない。

図 1 本県の人口及び人口増減率の推移（大正 9 年～平成 22 年）



2 年齢別人口

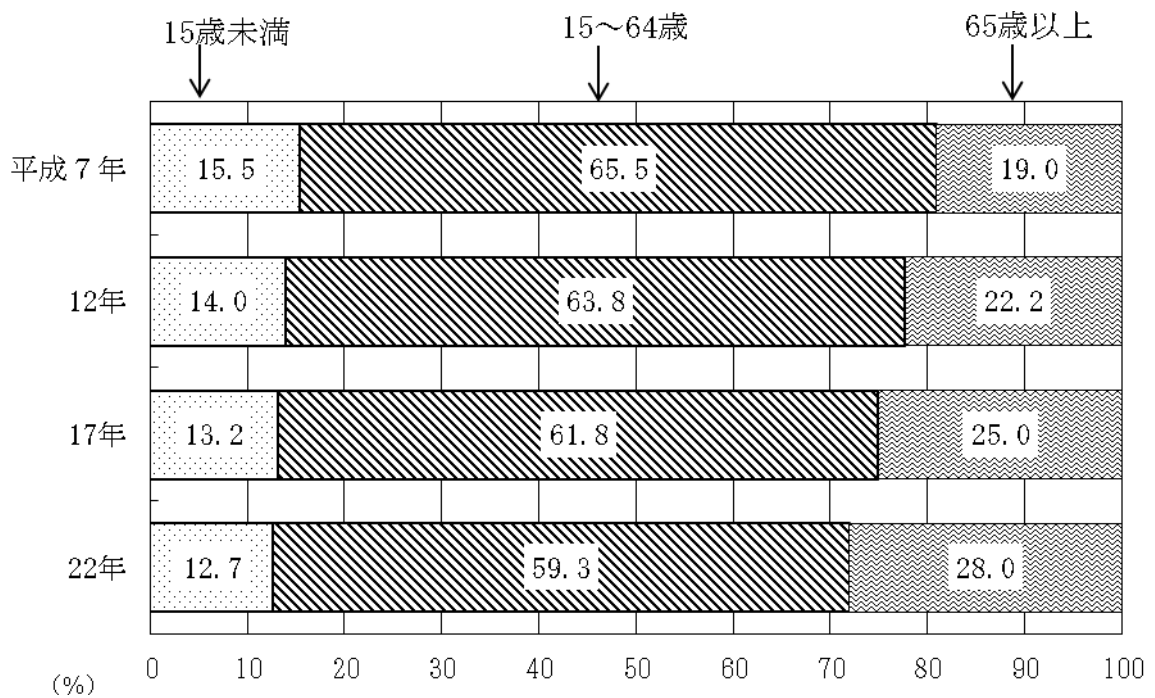
15歳未満人口が12.7%（前回13.2%）
 15～64歳人口が59.3%（前回61.8%）
 65歳以上人口が28.0%（前回25.0%）

○ 人口を年齢別に見ると、15歳未満人口（年少人口）は184,049人（本県の人口の12.7%）、15歳以上65歳未満人口（生産年齢人口）は857,956人（同59.3%）、65歳以上人口（老年人口）は404,694人（同28.0%）となっている。

（図2）

- 年少人口は、平成17年に比べ12,680人減となっている。
- 生産年齢人口は、平成17年に比べ62,575人減となっている。
- 老年人口は、平成17年に比べ31,348人増となっている。

図2 年齢3区分別人口の割合の推移



3 世帯の状況

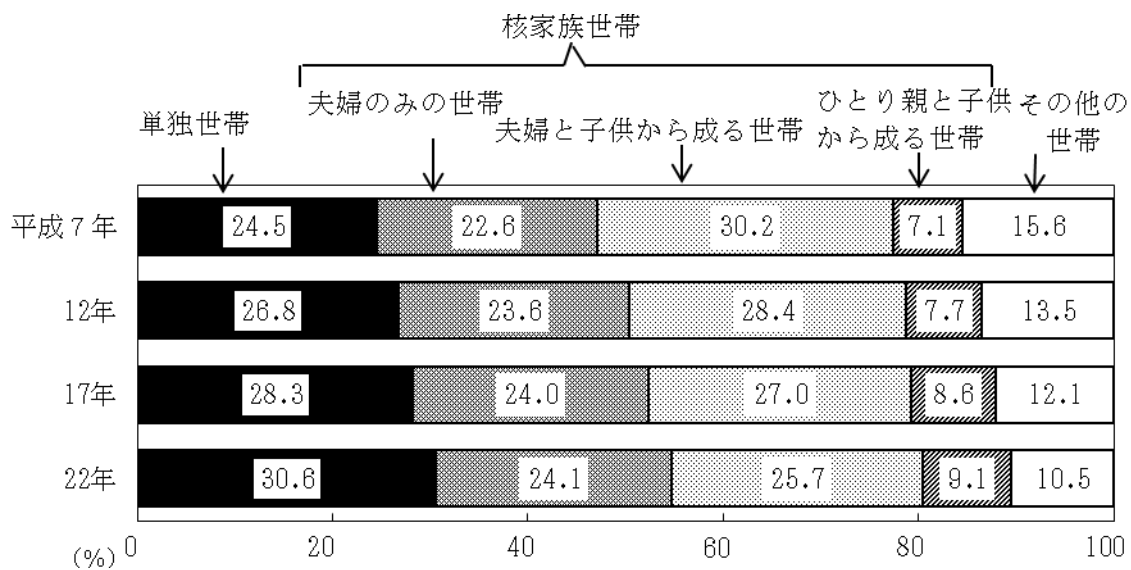
世帯の確定数は 597,432 世帯で、平成 17 年に比べ 1.0% の増加

- 平成 22 年国勢調査による 10 月 1 日現在の本県の世帯の確定数は、597,432 世帯で、平成 17 年に比べ 5,972 世帯、1.0% 増加している。

「夫婦のみの世帯」は増加、「夫婦と子供から成る世帯」は減少

- 一般世帯を家族類型別に見ると、核家族世帯が 350,875 世帯（一般世帯数の 58.9%）で、平成 17 年に比べ 0.7 ポイント減少している。このうち、「夫婦のみの世帯」は 143,592 世帯（同 24.1%）、「夫婦と子供から成る世帯」は 152,995 世帯（同 25.7%）となっており、平成 17 年に比べ「夫婦のみの世帯」は 0.1 ポイント増加、「夫婦と子供から成る世帯」は 1.3 ポイント減少している。（図 3）
- 一般世帯のうち一人暮らし世帯（単独世帯）は 182,632 世帯（同 30.6%）で、平成 17 年に比べ 2.3 ポイント増加している。

図 3 一般世帯の家族類型別割合の推移（平成 7 年～ 22 年）



- (注) 1 「その他の世帯」とは、「夫婦と両親から成る世帯」や「兄弟姉妹のみから成る世帯」などの世帯をいう。
- 2 平成 7 年から 17 年までの数値は、新分類区分による遡及集計結果による。